

VCS 推奨の FindMe ID 形式

目次

[概要](#)

[FindMe ID のフォーマット](#)

概要

このドキュメントでは、FindMe の ID として許容されるフォーマットと推奨されるフォーマットについて説明します。

FindMe ID のフォーマット

FindMe ID は任意のフォーマットにすることができます。たとえば、IP アドレスや、数字または文字からなる文字列を使用できます。ユーザがエンドポイントからダイヤルできる番号であれば、それを FindMe ID として使用することができます。

ただし、現在 Session Initiation Protocol (SIP) を使用しているか将来 SIP を使用する可能性のあるネットワークでは、Uniform Resource Identifier (URI) 形式の FindMe ID を使用することが推奨されています。

URI 以外のフォーマットを使用した FindMe ID は H.323 のみの環境では機能しますが、SIP だけ、あるいは混在する環境では複雑になりがちです。その理由としては、SIP エンドポイントは `alias@domain` の形式でないと Address-of-Record (AOR) に登録できないこと、そして SIP ダイヤルは UR を使用しなければ完了できないことが挙げられます。SIP のみのエンドポイントからドメインなしのエイリアスをダイヤルすると、そのエンドポイントは自身のドメインをエイリアスに追加してから、Cisco TelePresence Video Communication Server (VCS) に要求を送信します。

たとえば、FindMe ID が `123` の場合、ユーザが H.323 エンドポイントから `123` をダイヤルすると、コールは `123` として VCS に送信されます。この番号は FindMe ID として認識され、その ID に設定したエイリアスに解決されます。これは期待される結果です。一方、SIP のみのエンドポイント (`jane.smith@example.com` として登録済み) から `123` をダイヤルすると、そのコールは `123@example.com` として VCS に送信されます。この場合、VCS はこの FindMe ID を認識しないため、コールは発信されません。

すべてのインバウンドコールから `@example.com` を削除するためのコール ポリシーを VCS にセットアップすることもできますが、その場合、SIP エンドポイントをその AOR を使用して呼び出すことができなくなります。つまり、SIP エンドポイントを呼び出すには、SIP AOR に解決される FindMe ID だけを使用しなければなりません。

ヒント： このような問題を防ぐために、URI 形式の FindMe ID を使用してください。